

<不定期連載>第82回全国産業安全衛生大会in名古屋

① 会場（ポートメッセなごや）について

第82回（令和5年度）全国産業安全衛生大会は、8年ぶりに愛知県名古屋市（ポートメッセなごや）で9月27日（水）から29日（金）までの3日間開催します。そこで、これから開催まで様々な角度から全国産業安全衛生大会in名古屋をご紹介します。

第1回となる今回は、大会が開催される会場（ポートメッセなごや）について、報告します。

名古屋市国際展示場（愛称：ポートメッセなごや）は、中部地区最大規模の国際見本市会場として、名古屋市港区の金城ふ頭に昭和48年に建設されました。見本市・展示会をはじめ数多くのイベント、集会が開催され、多数の来場者に利用されています。

また、令和4年10月1日には2つの施設（新第1展示館、コンベンションセンター）が新たにオープンし、新第1展示館は柱の無い展示スペースとしては日本最大級（展示面積は、約2万平方メートルで1万5千人規模のコンサートやスポーツイベントが開催可能）となり、こけら落とし公演は小田和正さんのコンサートが開催されました。



新たにオープンした新第1展示館

交通アクセスは、あおなみ線名古屋駅より24分、金城ふ頭駅から新第1展示館はデッキで直結しており雨に濡れずに移動することが可能です。

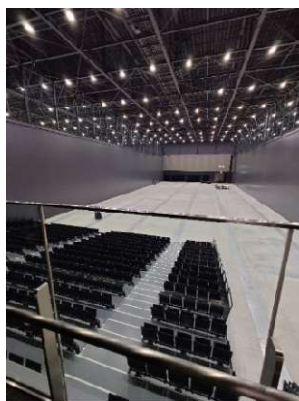
（お車の場合：施設内の一般来場者用駐車場の利用が廃止のため、伊勢湾岸自動車道 名港中央IC料金所を降りてすぐの金城ふ頭駐車場へ駐車ください。※5,000台駐車可能な有料駐車場です。）



あおなみ線「名古屋駅」構内に設置されたレゴ(R)ブロック製の路線案内図

周辺施設には、「LEGOLAND® Japan Resort」や「リニア・鉄道館」、ショップや飲食店など約40店舗のお店があり、陶芸や吹きガラス、食品サンプル作りなどのモノづくり体験が楽しめる商業施設の「メイカーズ・ピア」などがあります。

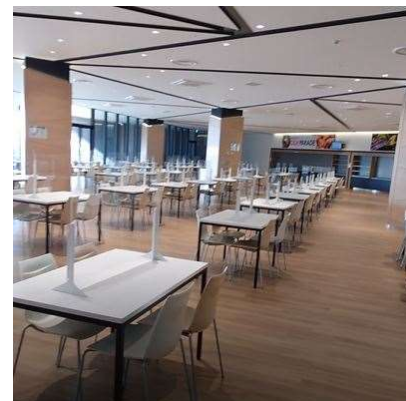
また、1月13日（金）には開催関係者による会場視察も行われ、大会の成功に向けて動線の確認や問題点の話し合いなどが行われました。



新第1展示館の一部



交流センター



フードコート（コンベンションセンター2F）